

両陛下にとつて55カ所目の離島となる、北海道・利尻島ご訪問。実はご視察の合間を縫って、陛下が美智子さまとご一緒に訪れたいと願う場所があった――。

「7年前に予定されていた天皇皇后両陛下の利尻島ご訪問は、東日本大震災の発生により、お取りやめになった経緯があります。」

「両陛下にとつてご在位最後の1年にこの島を訪問してくださることを、島民は喜んでいました。7年間ずっと利尻島を気にかけてくださっていたことに感激しています。」

北海道利尻富士町役場の松谷大輝さん（45）が、声を弾ませる。

北海道と命名されて今年で50年。陛下と美智子さまは、8月5日に札幌市で開催される「北海道50年記念式典」ご出席のため、8月3日から北海道を訪問される。

そして、翌4日に、日本北端の島のひとつである利尻島を訪問されるのだ。

皇室担当記者は言う。

「これまでも、自然災害などで予定されていたご訪問が中止となることが何度もありました。しかし、両陛下は必ずそれをお

心に留めていらっしやうって、いかはその地への訪問がかなうようにと願われているのです。」

それは利尻富士と呼ばれる島のシンボル、利尻山を望むオタマリ沼です。この沼を散策され、眺望を楽しまれる予定なのですが、島を訪れる若い恋人たちにも大人気のスポットなのです」（前出・皇室担当記者）

「国民に対する理解を深め、常に国民と共にある自覚を自らの内に育てる必要を感じて来ました。こうした意味において、日本の各地とリわけ遠隔の地や島々への旅も、私は天皇の象徴的行為として、大切なものと感じて来ました。」

製造元の石屋製菓の公認を受けて、利尻富士町観光協会が、14年に沼のそばの沼浦展望台に「白い恋人の丘」の愛称をつけたことがきっかけで注目が集まり、海外からいらっしやる方もいます。」

「ご在位中では最後までいわれる離島ご訪問です。両陛下はお車で利尻島を一周されて、島特産のパフンウニの養殖施設などをご視察になるのですが、実は、陛下が特に楽しみにいらっしやる訪問地があるようです。」

利尻富士町観光協会によると、「この丘でプロポーズしたカップルには、白い恋人をデザインした

「昨年8月8日、退位へ向けたお気持ちを表明されたビデオメッセージで、陛下はそう述べられた。利尻島で、両陛下の離島ご訪問は、55カ所目となる。」

利尻富士町観光協会によると、「この丘でプロポーズしたカップルには、白い恋人をデザインした

「昨年8月8日、退位へ向けたお気持ちを表明されたビデオメッセージで、陛下はそう述べられた。利尻島で、両陛下の離島ご訪問は、55カ所目となる。」

利尻富士町観光協会によると、「この丘でプロポーズしたカップルには、白い恋人をデザインした

「昨年8月8日、退位へ向けたお気持ちを表明されたビデオメッセージで、陛下はそう述べられた。利尻島で、両陛下の離島ご訪問は、55カ所目となる。」

利尻富士町観光協会によると、「この丘でプロポーズしたカップルには、白い恋人をデザインした

美智子さま

皇室ジャーナリストは、天皇陛下と美智子さまが地方や離島へのご訪問の際に、ロマンチックな場所に足を運ばれることが増えているように感じるといいます。

「昨年11月の与論島ご訪問では、白い浜の星砂を年の数だけ集めると幸せになれるという、幻の浜。」

景色を眺めながら愛を確かめよう……

「昨年11月の与論島ご訪問では、白い浜の星砂を年の数だけ集めると幸せになれるという、幻の浜。」

「昨年11月の与論島ご訪問では、白い浜の星砂を年の数だけ集めると幸せになれるという、幻の浜。」

「昨年11月の与論島ご訪問では、白い浜の星砂を年の数だけ集めると幸せになれるという、幻の浜。」

「昨年11月の与論島ご訪問では、白い浜の星砂を年の数だけ集めると幸せになれるという、幻の浜。」

与論島では「幻の浜」と呼ばれる百合ヶ浜をご覧に（17年11月）



献身59年に感謝

陛下が熱望された 恋人人たちの聖地へご訪問



利尻山を望むオタマリ沼は、各地からカップルが訪れる絶景スポット



「白い恋人」のパッケージ写真には利尻山とオタマリ沼が

した風光明媚な場所を訪れることを陛下は大切にいらっしやいます。お二人が長年変わらぬ愛を確かめ合う、貴重なお時間となっているのでしよう。」

「北の離島で天皇陛下が贈られる恋人たちの聖地へご訪問

59年前のご成婚以来、ずっと陛下を支え続けていらっしやる美智子さま。

美智子さまにとつて、何よりのお土産となるだろう――。